

平成23年3月22日(4)

開議 10時45分

○議長 秋成茂信君

皆さん、おはようございます。

只今の出席議員は17名であります。それでは、これより本日の会議を開きます。

日程第1 議案第1号から日程第25 議案第25号までを一括議題といたします。
各委員長から付託案件に対する審査の経過並びに結果の報告を求めます。

最初に、総務委員長。

○17番 吉永宗彦君

皆さんおはようございます。総務委員会に付託されました案件について、14日、17日、2日間にわたり慎重審議いたしましたので、付託議案の順番に従って、ご報告申し上げます。

その前に、14日総務委員会開会前段で、委員会所属議員、そして関係市長以下職員の皆さん方と、東北大震災に対して黙祷を捧げ哀悼の意を表したところであります。

それでは、委員会報告に移りますが、当委員会は採決にあたりましては、すべての議案で採決をもっていたしましたことを、まず冒頭に報告いたしておきます。

付託議案第1号 豊前市個人情報保護条例の一部改正であります。
条例中、59条、60条、61条、62条等の罰則規定を強化して、職員の意識を更に高めようとするものであります。慎重審議の結果、採決を17日に持ち越しました。
採決の結果は、全会一致で可決であります。

議案第2号 豊前市特別会計条例の一部改正であります。工業用地造成事業の効率的な運営と経理の適正化を図るために、現行の公共用地先行取得会計を廃止し、工業用地造成事業会計を新設するものであります。新たなこの特別会計では起債も可能になり、開発公社と経由の資金調達の必要がなくなるのであります。伴って、先行取得特別会計は、本年3月31日をもって閉鎖となります。慎重審議の結果、全会一致で可決であります。

次に、議案第6号 豊前市情報公開条例の制定についてであります。
現在の条例の全部を改正するものであります。今回、改正のポイントは、外国人を含め何人でも情報公開を請求できるとしたことであり、更に実施機関としては、新たに市土地開発公社及び市が出資している法人等を加えたものであります。採決の結果、全会一致で可決いたしました。

議案第12号 平成22年度豊前市一般会計補正予算(第4号)についてであります。
1億3944万円を追加し、予算総額を119億2283万円とするものであります。
歳入の主なものは、地方交付税3億4957万2000円の増額であります。
歳出におきましては、殆どの款項で減額補正になっております。当委員会関係で最も時間をかけて議論しました点は、消防車購入費546万円の減額補正でした。

消防車購入予算につきましては、２２年３月議会においても、７８０万円の減額補正でありましたので、２年連続の減額となるものです。委員会は、消防行政のあり方について問題があるとして、採択を１７日に持ち越し集中的に議論しました。

その結果、委員からの要望も受け執行部から、平成２３年度を消防行政改革元年と位置付けて、基本方針確立のための努力をするとの表明がありました。採決の結果、全会一致で承認・可決いたしました。

次に、議案第１４号 平成２２年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第２号)についてであります。本案は採決の結果、全会一致で可決いたしました。

次に、議案第１５号 平成２２年度豊前市バス事業特別会計補正予算(第１号)であります。使用料１３２万５０００円を減額し、一般会計から１０２万５０００円を繰り入れるものであります。採決の結果は、全会一致で可決でありました。

次に、議案第１６号 平成２３年度豊前市一般会計予算であります。収支とも１１６億４９６０万円であります。主な歳入の前年度比較では、市税がマイナス３．２％、交付税プラス６．４％、国庫支出金プラス３．３％、市債はマイナス１０．６％となっております。２３年度末の市債残高は１１８億２０００万円で、近年では最も低い数値となっております。

歳入についての審議の過程で、委員から要望として出されました市税等の高額滞納者名簿の提出については、執行部から提出するとの答弁を頂いておるところであります。

歳出につきましては、総務委員会関係全般について、慎重審議の結果、採決を行い全会一致で可決いたしました。

次に、議案第１９号 平成２３年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算であります。採決の結果は、全会一致で承認・可決であります。なお、この事業につきましては、平成２５年度をもって終結する見込みであることが表明されております

次に、議案第２０号 平成２３年度豊前市営駐車場事業特別会計予算であります。採決の結果、全会一致で承認・可決であります。

最後になりますが、議案第２１号 平成２３年度豊前市バス事業特別会計予算、慎重審議の結果、全会一致で承認・可決と決しました。以上です。

○議長 秋成茂信君

次に、文教厚生委員長。

○４番 榎本義憲君

皆さん、おはようございます。只今より、文教厚生委員会の報告をさせていただきます。去る３月１５日、１８日の両日に、文教厚生委員会を全員参加のもとに開きました。

当委員会に付託された案件は議案８件でした。いずれの案件も慎重に審議した結果、議案第４号 豊前市国民健康保険条例の一部改正については、制度改正に伴い安定した事業運営を行うために、財源の確保が極めて重要です。特に、収納率の向上等に努力するよう

にとの意見が出されましたが、採決の結果、全会一致で可決されました。

議案第5号 豊前市働く婦人の家設置及び管理運営に関する条例の一部改正については、名称の変更の目的、各種相談業務の充実等の意見が出されましたが、採決の結果、全会一致で可決されました。

議案第8号 指定管理者の指定(豊前市立図書館)の件については、執行部原案で指定管理者に指定する者や、指定する期間の議決が求められました。審議の中で指定管理者の利点はない、委託により本当に経費削減ができてしているのか。これを労働条件の適切な配慮がされていないのではないか。複数の申請者に事業計画を提出させ、広く公募が行われてないなどの意見が指摘されました。その結果、指定管理者に指定するものは、執行部の原案どおりに、指定する期間は、平成23年4月1日から、平成25年3月31日までに、一部修正することとし、全会一致をもって可決されました。

なお、今回、指定される期間内に複数の申請者に事業計画等、提出させる公募の取り組み、これを労働条件への適切な配慮がなされ、委託の目的達成を図るようお願いいたしましたので、合わせて報告いたします。議員各位のご賛同をお願い申し上げます。

次に、議案第12号 平成22年度豊前市一般会計補正予算。

議案第13号 平成22年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算。

議案第16号 平成23年度豊前市一般会計予算。

議案第17号 平成23年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算。

議案第18号 平成23年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算につきましては採決の結果、全会一致で可決いたしましたので報告いたします。以上です。

○議長 秋成茂信君

次に、産業建設委員長。

○7番 山崎廣美君

おはようございます。産業建設委員会から、ご報告いたします。

去る3月16日、全員出席のもとで産業建設委員会を開催しております。

付託された11議案、まず、議案第3号 豊前市分担金徴収条例の一部改正について、全員賛成で可決しております。

議案第7号 指定管理者の指定について、豊前市まちなか交流センター、全員賛成で可決しております。

議案第9号 豊前市道路線の認定について、全員賛成で可決しております。

議案第10号 豊前市道路線の廃止について、全員賛成で可決しております。

議案第11号 豊前市道路線の変更について、全員賛成で可決しております。

議案第12号 平成22年度豊前市一般会計補正予算、主なものは、農産物直売所が2500万円、土木費の天地山公園これについては、北高跡地でJAふれあい市が出店するに至りましての補助金で、いろんな意見が出ております。地産地消の拠点として、頑張っ

て頂きたいといういろんな声があっております。

それから、市有地保育作業委託料2600万円です。それから、荒廃森林再生業務委託料3611万4000円、それから、中小企業融資委託金2800万円、用地購入費2850万円、建設改良舗装工事9000万円以上であります。全員賛成で可決しております。

議案第16号 平成23年度豊前市一般会計予算、主なものは、中山間地域直接支払事業交付金3127万7000円、それから市有林作業保育委託料2601万1000円。大変失礼しました。今、私は12号と16号を逆に報告いたしました。

再度、報告いたします。議案第12号が、22年度一般会計補正予算で、農産物直売所2500万円、土木費の天地山公園のフェンスの設置工事1080万円、農業用施設災害復旧工事、1924万7000円の減であります。全員賛成で可決しております。

それから、議案第16号 豊前市一般会計予算ですね。先ほど言いました直接支払交付金、それから、作業委託料森林組合森林保育作業、それから、融資の預託金、それから用地購入費、それから、道路改良舗装工事ですね。全員賛成で可決しております。

議案第22号 平成23年度豊前市工業用地造成事業特別会計予算であります。総額歳入歳出2067万5000円であります。豊前市公共下水道会計補正補助金2億99185万円でございます。全員賛成で可決しております。

議案第23号 平成23年度豊前市水道事業会計予算、収益5億1664万8000円、事業費用5億1193万6000円です。全員賛成で可決しております。

議案第24号 平成23年度豊前市下水道事業特別会計予算、事業収益4億2536万7000円、事業費用4億8657万7000円、豊前市農業集落配水施設事業収益2636万4000円、費用3732万9000円、全員賛成で可決しております。

議案第25号 平成23年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算、収益1913万4000円、費用1913万2000円で、全員賛成で可決しております。

以上で、産業建設委員会からの報告を終わります。

○議長 秋成茂信君

以上で、委員長報告を終わります。

次に、委員長報告に対する質疑に入ります。質疑の方はありますか。吉永議員。

○17番 吉永宗彦君

文教厚生委員長にお尋ねします。議案第8号 指定管理者の指定についてであります。文教厚生委員会には、2日にわたって議論したと報告を受けておりますが、議論の過程で、次のようなことについては、審議の対象となりましたでしょうか。この指定管理者そのものは、条例で平成16年6月に制定をされておりますが、この第2条募集というところでは、指定管理者になろうとする法人、その他の団体を公募するものとするという規定があります。更に、この条例を受けて規則では、選定審議会を設置して、そこで決めていくということもありますが、このようなことについて議論なされたかどうかについて、お伺い

します。

○議長 秋成茂信君

榎本議員。

○４番 榎本義憲君

今の件につきましては、執行部、市長から公募に当たっても、力強いと言いますか今後、検討していくというご答弁を頂いたので、その件については、２年の間にして頂くということで了承いたしました。ということで報告いたします。

○議長 秋成茂信君

吉永議員。

○１７番 吉永宗彦君

図書館の運営につきましては、期間を限定して民間の皆さんに、或いは、団体に契約運営をして頂くということなどは、事は教育の問題にかかわるだけに、期間限定で契約をしていくということについては、不適合と基本的には考えております。直営こそが、この事業の推進の根拠にならなければならないと思っておりますが、そういう議論はありませんでしたでしょうか。

○議長 秋成茂信君

その前に質疑の場合は、自分の意見を言ったら、もう古い形だし、古いと言ったら怒られるが、大体控えてください。意味が分かりましたかね。そういうことで、榎本議員。

○４番 榎本義憲君

直営という話も会議の中で出た記憶がしておりますが、本委員会に付託されましたのは指定管理者をボダイさんという名前がついておりましたので、今回はそのことについては、２年間の間に公募を行って頂き、或いは、直営に当たっても議論を深めて頂くということで、よろしくお願ひしたいと思っております。先ほども言いましたが、執行部も公募に当たっては、今後、一生懸命努力していくというご答弁を頂いておりますので、このことについて２年間の間にやって頂くということで、文教厚生委員会としては了承いたしましたので報告とさせていただきます。

○議長 秋成茂信君

吉永議員さん、よろしいですか。他に質疑の方はありませんか。

（「なし」の声あり）

これをもって質疑を終わります。

討論に入ります。討論の方はありませんか。尾家議員。

○１５番 尾家啓介君

議案第１２号、議案第１６号の反対討論をいたします。

議案第１２号 委員長報告によると、平成２１年、２２年にわたって消防車の予算が執行不可能で流れている。まず、平成２１年７８０万円の予算が執行できなかったときは、ち

ようど更新のところが6分団2部の消防車です。

6分団の2部は、CD1のポンプ車は大きくて使えない。運行できないから、現状、廃止されている小型車の積載車型の消防車を導入して頂きたいというふうに、執行部側と話し合いをしていたらしい。それで予算も780万円付いた。それで導入されるかと思っていたら、その期の途中ぐらいに、執行部側から実はこの車は生産中止だと、普通自動車の積載型消防車は生産中止になっている。だから軽の積載型消防車が性能がいいので、そっちにしてくれという要望が6分団2部にありました。

それで6分団2部は、軽の積載型消防車を導入していいのかどうか検討した結果、給水口の問題とホースの本数の問題で、これは初期消火には絶対不可能だと。だから初期消火はできないので、この設備は軽の消防車を導入することはお断りしますということになった。それで780万円が流れて、本年度は行政側が6分団1部と、大村に軽の消防車を導入を計画したんですが、両分団より断られた。

要するに、平成21年、22年にわたって、予算が執行不能なのは、まず行政側の情報管理が不適確。そして地元の消防団の初期消火に対する本当の事情の把握が不正確だ。

以上をもって、2年度にわたって、この予算が執行不能になっている。その件が重大なミスだと思いますので、議案第12号は反対いたします。

続きまして、議案第16号 消防車購入費が1790万円付いている。6分団2部と6分団1部と同じは、要するに1790万円のCD1ポンプ車が、自由に運行できないから積載車を入れてくれという希望だった。本予算についている1790万円の導入予定地は道路事情が6分団1部、6分団2部と殆ど変わらないということは、CD1ポンプ車が自由に運行できるかどうか疑問がある。しかも値段が1000万円高い。税金の無駄遣いである。消防改革元年と称するには、あまりにも筋が通ってない。

以上の理由をもちまして、議案第16号に反対いたします。

○議長 秋成茂信君

他にありませんか。尾澤議員。

○6番 尾澤満治君

議案第8号に対して反対意見を述べさせていただきます。

豊前市図書館につきましては、教育機関の1つとして、やはり直営でないといけないと思います。今まで指定管理者制度は道の駅とか、卜仙の郷とかという形で、収入源のある団体にはいけるかと思いますが、図書館は収入源がない。これをどのように評価していくかは難しい評価だと思います。それから、芸術的にも豊前市図書館の規模ではメリットが少ないのじゃないか。経費がいくらか削減が出来たという話を聞いていますが、私としては直営にして、ある程度、人件費をかけてやってもらいたいと。

今回、東北の震災についても、本当に日本のマナーが素晴らしいということを言われています。これについては、日本の教育機関がしっかりしているから、海外からも評価され

ていると思うので、ここは直営にして、しっかりした図書教育をして頂きたいという面から反対させていただきます。以上です。

○議長 秋成茂信君

他にありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって討論を終わります。

これより採決に入ります。

日程第1 議案第1号から日程第7 議案第7号まで一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告はいずれも可決であります。

本件7件を委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、本案7件は原案のとおり可決されました。

次に、日程第8 議案第8号を採決いたします。

本案に対する委員長報告は修正であります。

本案を委員長報告のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席ください。起立多数であります。よって、議案第8号は、委員長報告のとおり修正案が可決されました。

次に、日程第9 議案第9号から日程第11 議案第11号まで一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告はいずれも可決であります。

本案3件を委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、本案3件は原案のとおり可決されました。

次に、日程第12 議案第12号を採決いたします。

本案に対する委員長報告は可決であります。

本案を委員長報告のとおり決することに賛成議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席ください。起立多数であります。よって、議案第12号は原案のとおり可決されました。

日程第13 議案第13号から日程第15 議案第15号までを一括採決いたします。

本議案に対する委員長報告はいずれも可決であります。

本案3件を委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、本案3件は原案のとおり可決されました。

日程第16 議案第16号を採決いたします。

本案に対する委員長報告は可決であります。

本案を委員長報告のとおり決することに賛成議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席ください。起立多数で原案のとおり可決されました。

次に、日程第１７ 議案第１７号から日程第２５ 議案第２５号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告はいずれも可決であります。

本案９件は委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、本案９件は原案のとおり可決されました。

次に、日程第２６ 意見書案第１号を議題といたします。

本件について関係委員長の報告を求めます。産業建設委員長。

○７番 山崎廣美君

報告いたします。意見書案第１号 森林・林業活性化施策を求める意見書案の提出について、全会一致で可決しております。報告を終わります。

○議長 秋成茂信君

以上で委員長報告を終わります。委員長報告に対する質疑に入ります。質疑の方はありますか。

(「なし」の声あり)

これをもって質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論の方はありますか。

(「なし」の声あり)

これをもって討論を終わります。

これより採決に入ります。日程第２６意見書案第１号を採決いたします。

本案に対する委員長報告は可決であります。

本案を委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

続きまして、日程第２７ 請願第１号(継続審査分)を議題といたします。

本請願について関係委員長に報告を求めます。産業建設委員長。

○７番 山崎廣美君

報告いたします。継続審査分の請願第１号 農業に対するＴＰＰ交渉への不参加等を求める意見書案の提出に関する請願、賛成多数で可決しております。報告を終わります。

○議長 秋成茂信君

以上で委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑に入ります。質疑の方はありますか。

(「なし」の声あり)

これをもって質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論の方はありますか。爪丸議員。

○4番 爪丸裕和君

反対討論いたします。経済成長なしに国の反映はありません。GDPは中国に抜かれ、その差はまだ拡大されているわけであります。法人税率は5%の引き下げと言われながらも、35%というこの数字は世界各国に比べて、まだまだ高い状況にあります。

また円高リスクを為替リスクを回避するために、多くの企業は海外に進出し、海外での生産が増加し、国内での生産が減少する。言ってしまうと我が国が空洞化の道を歩んでいるわけであります。

更には、人口の減少、高齢者社会を抱えるこの国が、単独で経済成長をなし得ることは不可能だと考えております。生産年齢人口と言われる15歳から64歳までの年齢が、今伸び続けている東南アジア、また資源の豊富なオーストラリアなど、このような国々の視野に入れた経済政策を進めていかなければならないと考えているところであります。

しかしながらTPPへの参加については、食料自給率の低下、また雇用の減少など懸念されていることも事実であります。このような点に十分な配慮をしながらも、議論はしっかり進めていくべきだと考えております。

以上をもちまして、請願1号の反対討論といたします。

○議長 秋成茂信君

鎌田議員。

○2番 鎌田晃二君

私は今の爪丸議員の言ったようなことは、そのとおりだと思います。私の場合は、賛成の立場より討論をしたいと思います。基本的には、今言ったようにはTPPには参加ということには、基本的には賛成であります。しかし日本の農業に対して、今の現状のまま参加するというのは、農業に対して大きな打撃を与えるのではないかと思います。

韓国も参加に当たっては、農業政策に対してかなりの政策的な対策をとったと聞いております。このような立場から現時点では賛成の立場から討論いたしました。

○議長 秋成茂信君

他にありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって討論を終わります。

これより採決に入ります。

日程第27 請願第1号(継続審査分)を採決いたします。
本請願に対する委員長報告は採択であります。

本請願を委員長報告のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席ください。起立多数であります。よって採択されました。

日程第28 選挙第1号 上毛町外1市1町矢方池土木組合議会議員の補欠選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選とすることに決しました。

お諮りいたします。議長において指名することにいたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは、次の方を組合議員に指名いたします。敬称は省略させていただきます。
豊前市大字市丸231の2 植田和法さんです。

お諮りいたします。只今議長において指名いたしました方を、上毛町外1市1町矢方池土木組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、只今指名いたしました方が当選されました。

以上で、今定例会に付議されました案件はすべて終いたしました。

ここで市長から発言を求められていますので許可します。市長。

○市長 釜井健介君

それでは、ご挨拶させていただきます。はじめに議会開催中に発生いたしました東北地方太平洋沖地震に際して亡くなられた方々に、深甚なる哀悼の意を表するとともに、被災された方々に対して、心からお見舞いを申し上げます。

本市といたしましては岩手、宮城、福島の東北3県に対して各100万円、計300万円を予備費より義援金として支出いたします。よろしくお願い申し上げます。

それでは、平成23年第1回定例市議会に、執行部提案議事終了されるに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。去る3月2日に開会されましたこの度の定例市議会におきまして、議員各位には、国の経済対策による平成22年度補正予算並びに平成23年度当初予算案をはじめ、今後の市政運営に必要な重要案件について、本会議、各委員会を通じ、慎重にご審議を賜り衷心より感謝と敬意を表する次第でございます。

お蔭をもちまして、本日、提出案件のご議決を頂き誠にありがとうございました。ここに成立いたしました予算及び条例等につきましては、その施策を推進し、市政の一層の進展と住民福祉の向上に寄与してまいりたいと存じます。

なお、ご審議の間に議員各位から賜りました貴重なご意見、ご提言等につきましては、十分尊重し検討いたしまして、市政運営に処してまいる所存でございます。

議員各位には、何かとご多忙のことと存じますが、何卒ご健勝で市政運営に深いご理解と、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げまして、お礼の言葉といたします。ありがとうございました。

(拍手)

○議長 秋成茂信君

市長の発言は終わりました。

なお、本議場には今月末をもって退職される所属長が3名おられます。

在職中、市政進展のため、ご尽力されましたことを心から感謝申し上げます。

今後は健康に留意され、第2の人生を有意義に送られることを心から願っております。

それでは、ここで暫時休憩いたします。

休憩 11時28分

再開 13時10分

○副議長 中村勇希君

休憩前に引き続き会議を開きます。

先ほど、秋成議長より議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、議長辞職の件を日程に追加し議題といたします。

お諮りいたします。秋成茂信議員の議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって秋成茂信議員の議長の辞職を許可することに決定いたしました。

ここで暫時休憩いたします。

休憩 13時11分

再開 16時46分

○副議長 中村勇希君

休憩前に引き続き会議を開きます。

本日の会議時間は議事の都合により、会議規則第9条第2項の規定により延長します。

ただ今、議長が欠員となっております。この際、議長の選挙を日程に追加し選挙を行いたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、この際、議長の選挙を日程に追加し選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

(閉鎖)

只今の出席議員は17人であります。

先に議案書を配るそうです。投票用紙を配布させます。

(配布)

投票用紙の配布漏れはありませんか

(「なし」の声あり)

配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検させます。

(点検)

異常なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であり、投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。点呼を命じます。

(投票)

投票漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

投票漏れなしと認めます。投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(開鎖)

開票を行います。ここで、会議規則第31条第2項の規定により、立会人に福井議員及び山崎議員を指名いたします。両議員の立会いをお願いします。

(開票)

選挙の結果を報告いたします。

投票総数17票。これは先ほどの出席議員の数に符合いたしております。

そのうち有効投票、10票。無効投票7票。有効投票中、山本章一郎議員10票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は3票であります。よって山本章一郎議員が議長に当選されました。

只今議長に当選されました山本章一郎議員が議長におられますので、本席から、会議規則第32条第2条による告知をいたします。

山本章一郎議員に、当選の承諾及びご挨拶を演壇にてお願いいたします。

○議長 山本章一郎君

只今、議員皆さんの推挙により議長職、しっかりと受け止めたいと思っております。職に就いたからには、市民の総意を市政に反映させるため、一生懸命頑張ります。

頑張るためには、皆様のご理解とご協力なくては何もできません。

秋成議長のような真似はできないと思っておりますけれども、精いっぱい山本章一郎、頑

張ります。よろしくお願い申し上げます。

(拍手)

○副議長 中村勇希君

これをもって議長選挙を終わります。

山本章一郎議長、議長席にお着きをお願いいたします。

私もこの席におりますので、ご協力ありがとうございました。

(拍手)

○議長 山本章一郎君

何分にも、只今議長になったばかりでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、ここで暫時休憩いたします。

休憩 17時01分

再開 17時20分

○議長 山本章一郎君

休憩前に引き続き会議を開きます。

先ほど、中村勇希議員より、副議長の辞職願が提出されました。内容については省略いたします。

お諮りいたします。この際、副議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることにご異議ありませんか。

(「なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、この際、副議長辞職の件を日程に追加し議題といたします。

お諮りいたします。中村勇希議員の副議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって中村勇希議員の副議長の辞職を許可することに決しました。

只今、副議長が欠員となっております。この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。渡邊一議員。

○11番 渡邊 一君

私は、今、副議長の辞表の話を聞きました。これから新しい副議長を選ぶわけですが、いろいろ話し合い考えたいこともありますので、会期の延長を求めたいと思います。

お諮り願います。

○議長 山本章一郎君

他にありますか。尾家啓介議員。

○15番 尾家啓介君

只今、渡邊議員より会期延長の動議が出ましたが、私も時間もせっておりますし、副議長の選挙では、まだ希望者もあるみたいなので、会期を延長して調整をかけたほうがよろ

しいと思います。

○議長 山本章一郎君

2人から会期延長の動議が出ましたので、動議は成立いたしました。

吉永宗彦議員。

○17番 吉永宗彦君

3月議会最終段階で、大変多忙を極めた1日でありましたが、先ほど議長選出が終了いたしました。議長を支える副議長の選出は、一刻を争うものと思います。

会期延長の動議については反対をし、直ちに選挙を行って頂きたいと思います。

(「議事進行」「暫時休憩」の声あり)

○議長 山本章一郎君

動議が出ましたので、会期を延長することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立)

賛否同数です。

議長のほうで会期延長せず副議長の選挙を行いたいと思います。

渡邊一議員

○11番 渡邊 一君

休憩を求めます。

○議長 山本章一郎君

暫時休憩します。

休憩 17時25分

再開 18時03分

○議長 山本章一郎君

休憩前に引き続き会議を開きます。

只今、副議長が欠員となっております。この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、この際、副議長の選挙を日程に追加し選挙を行います。議場の閉鎖を命じます。

(閉鎖)

只今の出席議員は17名であります。

投票用紙を配布させます。

(配布)

投票用紙の配布漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検させます。

(点検)

異常なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の指名を記載の上、点呼に応じて順次投票をお願いします。

点呼を命じます。

(投票)

投票漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(開鎖)

只今より開票を行います。

ここで会議規則第31条第2項の規定により、立会人に福井昌文議員、及び山崎廣美議員を指名いたします。よって、両議員の立会いをお願いします。

(開票)

選挙の結果をご報告いたします。

投票総数17票。これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち有効投票11票。無効投票6票。有効投票中、古川哲也議員10票。爪丸裕和議員1票。以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は3票であります。よって、古川哲也議員が副議長に当選されました。

只今、副議長に当選されました古川哲也議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

古川哲也議員に当選の承諾及びご挨拶を演壇にて、お願いいたします。

○副議長 古川哲也君

只今、投票の結果、副議長に皆様のお力で、ご推挙頂きましてありがとうございます。副議長をさせて頂くからには、議長を補佐し、議員の地位の向上、また豊前市民の生活の向上を微力ですが、全力をもって尽くしたいと思います。これからも、ご協力をよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

(拍手)

○議長 山本章一郎君

これをもって副議長選挙を終わります。

以上で、今定例会に付議されました案件は、すべて終了いたしました。よって、平成23

年第1回豊前市議会定例会は、これをもって閉会いたします。
皆さんお疲れ様でした。

閉会 18時15分